

## イベント告知

『成功する転職のための実践的職務経歴書作成』※参加費 2,000 円

『MBA 論文完成までの道程』※参加費無料

日時：2017 年 11 月 11 日（土）

13：00～15：00 第一部『成功する転職のための実践的職務経歴書作成』

15：00～17：00 第二部『MBA 論文完成までの道程』

場所：〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町 1 1

飯田橋レインボービル 1 階 B 教室

第一部『成功する転職のための実践的職務経歴書作成』のみ参加費用として 2,000 円が必要です。参加費には事前提出分のレジュメ添削費用を含みます。

予約について：

第一部のみ事前の参加予約が必要です。希望者は事務局まで以下の情報をご連絡ください。参加費は当日現金にて頂戴いたします。お釣りが不要無いようにご持参いただけますと幸いです。

第二部は自由参加です。スペースには限りがございますので、人気の場合は立ち見もあり得ますので、予めご了承ください。

### 予約連絡先

GMC Business School：メール info@gmc-bs.com

予約時必要情報（すべて必須です。）

氏名（ふりがな）：

連絡先電話番号：

連絡先 E-mail アドレス：予約連絡のメールアドレスと異なる場合のみ。

※レジュメの添削を希望される方はレジュメのデータも一緒にお送りください。

### 【イベント詳細】

第一部『成功する転職のための実践的職務経歴書作成』 13：00～15：00

転職時における経歴書の作成テクニックは非常に重要です。せっかく良い実績を残しながら、その書き方が不適切であるために採用に至らないケースも少なくありません。特に外資系においては自分をどう売り込むかということに関して、明確にテクニックというものが存在します。厳しい外資金融関連の世界で生き残ってきた講師が実践的なレジュメ作成ノウハウをご提供いたします。

当日は前半に共通のキーポイントを説明いたします。後半は、ご希望者より事前に提出いただいたレジュメを参考とし、その例を検証しながら留意点を論じていきます。よって奮って事前提出いただければ幸いです。勿論個人情報厳守いたします。

参加費：2,000 円（レジュメ事前添削費用を含む）

講師：矢野雄彦

講師プロフィール：

通信・メディア・テクノロジーセクターにおいてこれまで約 28 年間携わってきた日本の投資銀行業界を代表するインベストメントバンカーの 1 人。2016 年 7 月クレディスイス証券投資銀行本部入社。マネージングディレクター兼事業法人部長。2006 年から 2016 年までドイツ証券にて投資銀行統括部共同責任者、通信・メディア・テクノロジーセクター(TMT) 責任者等を歴任。それ以前はリーマンブラザーズ証券会社及びメリルリンチ日本証券の投資銀行部門にて TMT 業界を担当。1995 年より欧州復興開発銀行(ロンドン) バンキング部門通信セクターにて旧ソ連邦諸国の通信民営化や通信インフラ整備事業を担当。

フランス国立エコールポンゼシヨセ高等大学院 MBA、青山学院大学国際政治経済学部卒。

主要実績 日本企業の買収、事業売却、事業再編、企業再生、資金調達案件を多数遂行。

- ・直近実績としては：ソフトバンクによる日本事業法人として過去最大となる 20 億ドル及び 22.5 億ユーロ(計約 5300 億円)のハイイールド債主幹事
- ・ソニーによるソニーエリクソンモバイルのエリソン持ち分(50%)買収による完全子会社化(ソニーモバイルコミュニケーション)
- ・日立製作所による日立キャピタル株式の三菱 UFJ リースへの売却
- ・日立製作所による過去最大の買収案件となるイタリア鉄道信号メーカーアンサルド STS 買収(約 2500 億円)
- ・パナソニックによる半導体ウエハ製造事業のタワーセミコンダクターとの合弁会社設立による半導体事業の非連結化
- ・ジャパンディスプレイ東証一部上場海外共同主幹事
- ・産業革新機構による東芝、日立製作所、ソニーの LCD パネル事業の買収・統合(ジャパンディスプレイ設立)
- ・キャノンによる米国半導体製造装置開発メーカー Molecular Imprints 社買収
- ・富士通セミコンダクターによる富士通マイクロエレクトロクスが保有する半導体後工程製造資産のジェイデバイス社への譲渡
- ・富士通による化合物半導体 JV ユーディナデバイスの住友電工への持分売却 ?米国 KEMET 社による NEC トーキンの段階的買収
- ・パイオニアによる海外公募増資単独主幹事及び第三者割当増資による企業再生
- ・アドバンテッジ・パートナーズによるソフトバンク及び企業支援機構とのウィルコム買収等。

\*当日は MBA の科目授業があります。現役生でレジュメを見てもらいたい方がいらっしゃれば事務局へご連絡ください。

---

## 第二部『MBA 論文完成までの道程』 15：00～17：00

本校で MBA を目指す方にとって、必ず通過しなければならないのが論文です。論文作成までの彷徨、キャリア継続するなかでどのように時間及び意識の持ち方をしてきたかなど、論文作成時における様々な経験談をお話しいたします。これから論文作成を行う皆さんにとって非常に有益な機会となりますので、ぜひ奮ってご参加ください。

登壇者プロフィール：※2名の修了生にご登壇いただきます。

松本 尚氏 Anglia Ruskin Univ MBA

金沢市出身の救急医、外傷外科医、日本医科大学救急医学教授、日本医科大学千葉北総病院副院長兼救命救急センター長

本年9月にロンドンで Anglia Ruskin Univ MBA 修了式に参加

山口 成美氏 EU Business School MBA

公益社団法人 日本薬剤師会 広報担当、薬剤師

本年4月に香港で行われた EU Business School の修了式に参加。

以上